



9/7 拉致問題の集いに出席



9/14 町内の秋祭り



9/20 粟生小学校運動会



9/20 航空祭



9/23 秋常山古墳祭り



9/26 田中策次郎 三道山町後援会 役員会



9/27 粟生保育園運動会



9/28 緑が丘防災訓練で講演



10/2 防災センター竣工式



10/3 福祉ボランティア



10/2 寺井中学校で福祉講演



10/5 スポーツフェスティバル in たらい&町内打ち上げ



10/17～18 日本女性会議で 県各女連会長の常光利恵さんと



10/24 寺井中学校創立記念式典



11/1 えんがわ周年祭



11/1 陶芸村まつり



11/3 能美市表彰式



11/7 辰口地区いきいきサロン



11/14 辰口中央小 福祉体験授業



11/16 辰口ゆずまつり



11/16 灯岩そうせい会 収穫祭



11/19 男女に創る南加賀農林漁業



11/21 防災ネット総会



11/23 大口町防災講演

能美市議会議員 田中 策次郎

〒923-1124 石川県能美市三道山町子 16-2
TEL 0761-58-5037 FAX 0761-58-5209
Mail 3926@e-mail.jp http://3926jp.net/



能美市議会議員 田中 策次郎 市政報告 「絆きずな」



●「県政・市政報告会」開催 (1p) ●能美市議会「議会報告会 2014」開催 (1p)

●12月議会一般質問 (2p～3p)

- 男性職員の育児・介護支援と市民への育成事業は
- セクハラ・パワハラ・マタハラの対策事業は
- 男女共同参画を推進する会社を市が推奨せよ
- 女性視点の防災ハンドブックの作成を
- 美化センターの改修の概要と熱資源利用について
- ゴミ減量化の取り組みについて
- 若手九谷作家の公募展開催と優秀作品を市施設に展示を

寺井地区「県政・市政報告会」が開催されました

平成26年11月9日(土)19時～ 寺井地区公民館 大ホール 参加400名



佐々木 紀衆議院議員、酒井 悌次郎能美市長に臨席戴き、国政・市政の報告後 寺井地区選出の保守系市議会議員4人が市議会議員活動を報告 最後に井出 敏朗県議会議員が県政の報告を行いました。 能美市政を国・県・市それぞれの立場から聞く事が出来る会であり、初めての試みでしたが、皆様から「是非、毎年行って欲しい」との要望もいただきました。

能美市議会「議会報告会 2014」開催されました

(平成26年11月12日辰口福祉会館、14日寺井地区公民館、19日根上総合文化会館)

本年度に制定された「議会基本条例」に基づいて開かれた議会をめざし 市民の皆様、議会と市民の関係や議会・議員の役割を理解して頂き、また、市民の皆様からの声を聞く機会として行われました。 18人の議員全員が会場準備から司会や説明員などの係員、市民の皆様からの質問や要望の返答を行いました。 私、田中策次郎も辰口地区では道路案内係・寺井地区では説明員 根上地区では受付係として頑張りました。 これからも市民の皆様身近な議員であるように努めてまいります。

能美市議会では今回の反省点や皆様からのご意見を参考に、来年度も行う予定です。 その節はぜひご参加ください。



11/12 議会報告会 辰口会場

議会報告会 2014
開かれた議会、信頼される議会を目指しています。

私たち能美市議会議員の日々の議会活動を皆さんにご報告し、意見交換を行う「議会報告会」を開催いたします。どなたでも参加できます。一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

11月12日(水) 辰口福祉会館
11月14日(金) 寺井地区公民館 時間 午後7時30分～
11月19日(水) 根上総合文化会館

//報告会メニュー//
□ 議会報告会ってなに?
□ 議会活性化の取り組み
□ 9月定例会の審議内容

能美市議会 923-1297 能美市議会 1110番地 TEL: 0761-58-2240(直)

女性が輝く社会の取組みについて

質 男性職員の育児・介護支援と市民への育成事業は

働く女性の立場から「育児や介護で働きたくても働けない状況」「職場での出産や子育てへの理解が難しい」「男性が育児・家事を協力する時間が作れない」などの意見が聞こえてきます。現在は7割近くが共働き世帯の状況で、夫婦で働かなければ生活を支えるのが大変だと言われています。その中で、今の社会では妊娠・出産した際に6割が離職しなければならない職場環境にあります。それではとても子どもを産む環境ではないと感じます。

- 市の男性職員が家事・育児を共に協力し、女性が働きやすく妊娠・子育てをしやすくなる職場。加えて男性女性職員が共に介護が出来るよう介護休暇を取りやすい環境は進んでいるか
- 市民への男性の家事・育児・介護教室(イクメン育成)や管理職へのワークライフバランス理解の事業(いわゆるイクボスの育成)などをどのように行っているのか

答 酒井 倣次郎 市長

周知を図り育児・介護しやすい職場環境に努めていく

- 市では積極的に育児休暇を男女ともに取りやすい職場にするため、昨年7月に育児休業制度を条例で定め徐々にではあるが前進していると考えている。介護休暇の制度はあるが取得者はいない。
- 市では夫婦対象のマタニティクラス等も行っており、毎回定員を上回る参加となっている。育児・家事の分担を話し合い父親の家事・育児参加を増やす事につながると考えている。

質 セクハラ・パワハラ・マタニティハラスメントの対策事業は?

- 市ではセクハラ・パワハラ・マタハラ被害者への対応や対策事業をどのように行っているのか。

答 酒井 倣次郎 市長

- 防止活動として人権擁護委員や民生児童委員が啓発や相談活動を行っている。

再 身近なところで手をさしのべる事業を、今後も進めて戴きたい。

質 男女共同参画を推進する会社を市が推奨せよ

- 県では「いしかわ男女共同参画推進宣言企業」募集し、様々な業種の121社が認定を受けています。
- 能美市でも女性起用に積極的な会社や男性の育児・介護参加を推進する企業を市が入札の加点対象などとして取引を行い、男女共同参画を推進する地元企業を推奨・支援することは出来ないか

答 酒井 倣次郎 市長

- 県の男女共同参画の取組みを積極的に推進する事に支援を惜しまない。性別による差別が存在してはならず、それぞれの性差を尊重し合い尊敬をもって対応してこそ成り立つ人間社会の根底を支える考え方である事を基本理念として取り組む事が必要であると思う。

質 女性視点の防災ハンドブックの作成を

日本女性会議で受講した「防災における男女共同参画」で「女性のみならず高齢者・障がい者・子どもなど、地域の誰もが安心して過ごせる多様性に配慮した避難所を考える事が必要」で、様々な問題が多く避難所の中で起こっていたという事でした。また、発災が日中であつた事から女性と子どもだけで災害に対応しなければならない事が多くあつたとあります。

- 女性防災士を活用し女性視点の指導にあたる教材として「女性・子育てファミリーのための防災ハンドブック」の作成が必要ではないか。若い世代が地域で防災に関心を持ってもらうためにも、取り組みを進めて頂きたい。

答 酒井 倣次郎 市長

- 平成27年度に地域防災計画の見直しを行う予定で、女性の視点に立った防災対策の見直し作業に女性防災士に携って戴きたい。まずは現在の概要版に追加していきたい。



能美市民の力を活かす!

市民の声を市政に活かしています!



ゴミ問題について

質 ゴミ減量化の取組みについて

可燃・不燃ゴミ、持込みゴミの量は平成21年度13,498トンが25年度14,342トンと年と共に増加しています。燃えるゴミとは言え、その1割は焼却灰となって埋め立てゴミとなっています。市内では環境グループや婦人会がゴミの減量に取り組んでいますが、美化センター焼却炉や埋立て場所を延命化するために市としてもゴミの減量に積極的に関わっていくべきではないでしょうか?

- 持込みゴミ増加の原因である間伐材などをエネルギー利用する取組みはできないか
- ゴミ減量化を市民へ周知する取組みを、市が積極的に行う事が求められるが見解をうかがいます。

答 義本 定義 市民生活部長

- 剪定枝のエネルギー利用には専用の設備が必要であり、水分を多く含み量も不安定で利用は難しい。
- ゴミの収集日や内容の分かるスマホアプリ(5374)を作成しゴミ減量化の方策になればと考える。先進地の取組みを参考に実施可能なものは取り入れゴミの減量化と再資源化を実施するつもりである。

質 美化センターの改修の概要と熱資源利用について

- 美化センターの焼却炉の大規模改修が予定されているが、概要はどのようなものか
- 焼却炉の熱資源を活用した発電や、環境負荷を与えている美化センター近隣に配慮した温水利用などの計画・予定はないのか

答 義本 定義 市民生活部長

- 改修費は26億円で国の事業を活用するが16億円の起債を必要とする。市民への啓発活動やさらなる分別収集の徹底、資源物などの有効利用に努めていく必要があると思う。
- 能美市のごみの量は日40~50tで発電量は小さく維持管理や設備工事費を考えると困難である。温水は近隣にパイプで送ると温度が下がり敷地内に新たに利用施設をつくる必要があり難しい。

若手九谷作家の伸びるきっかけ作りを

質 若手九谷作家の公募展開催と優秀作品を市施設に展示を

若手九谷作家さんからお話を伺う中で、卒業生には素晴らしい作品をつくる若手が輩出されるが、発表の場や注目される場が少ないとの事でした。出来る事ならば九谷の里の能美市で若手九谷作家の公募展が開かれ、優秀作品を能美市の色々な公共施設に展示し努力の励みにしたいとの事でした。

- 九谷の能美市と九谷作家育成の面から公募展を開催し、その優秀作品を市の施設に展示できないか

答 中西 幸一 産業建設部長

今後の九谷焼三館の企画展の中で検討、能美市の公共施設での展示を検討

- 九谷焼三館の指定管理のふるさと振興公社に今後の企画展の中で検討をお願いする。また、公共施設での展示・紹介が出来ないか検討する。公募等の選考は九谷焼技術研修所や関係団体と九谷焼振興協議会と確認し調整したい。市では見本市出展や若手中堅職人支援制度をもうけ展示会の出展や個展への助成も行っている。